

刊夕日八廿月一十



定価 一部全紙五銭 五分全紙四銭 五分全紙三銭
 廣告料 五銭 十銭 二十銭 五十銭 一百銭 二百銭 三百銭 四百銭 五百銭 六百銭 七百銭 八百銭 九百銭 一千銭
 印刷所 常磐毎日新聞印刷局 電話 六三〇
 社 常磐毎日新聞社 電話 六三〇

救護法に就て

平町共済會委員 門傳清吾

而して人間の生活なるものは其体力、健康の強弱、男女老幼の別、地方的慣習の差異、地方生産物の種類、數量、價格等の差異、氣候風土の差等々の關係で其生活費に於ても差等の生ずるのは當然であらう、そこで確定不動の標準を以て其額を決定することも至難ざる不なる事であると思ふ、であるから其被救護者毎に叙上の關係を參照して決定するの外なかるべけんも最高率を取極めねば其取扱ひが區々に岐れて處理上非常に困難を來たす事となる虞れがあるので、縣社會課の説明では一日一人最高貳十五錢と觀て居るとのことである、即ち其額を最大限として扶助することゝなるであらうと思ふ。

次に若し救護を受ける者が全然勞働し得ざるにあらざして幾何か働らざるを爲し得るとすれば、其働きの因つて得らるべき収入が十錢ある時は右扶助額を二十五錢とすれば夫れより其収入十錢を控除した不足額十五錢を扶助する結果と爲るであらう。

- (一) 披救護者の性格に依り金錢を與ふれば直ちに浪費する者なる時は寧ろ物品を以て給與するを可とする、例へば米、味噌、野菜、衣類等を適當に給與するが如し
- (二) 右の場合或は商品券を發行して現品と交換する事とし、此場合決して指定物以外のもの及指定の數量以上を給與せぬこと
- (三) 又人に依り金錢を給與しても物品を給與しても家族や子供を顧みる事なく、酒に換へて飲む不埒な者もある斯る者に對しては必要なる最少限度に分割して現品で與ふること、決して取纏めて給せざる様にするを可とする
- (四) 一家に被救護者が數人ある場合は一人別に生活するに比し種々なる點に於て冗費を節約する事を得る關係上

更に左の場合を想到して扶助の方法を決せねばならぬと思ふ。

- (五) 農村は市部に對し一人當りの給與額を低下するを相當とする
- (六) 要は委員は被救護者を個別的に觀察して以上の區別に従ひ取捨擇し監督方法も嚴重にすべきである



南国の夢

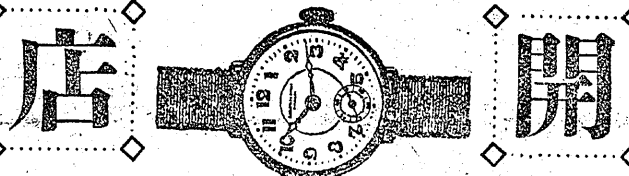
亞木良

遠い南の海邊には
 青い私の魂が
 いつも漂ふ
 海面よ
 なせにお前は
 そのやうに
 さみしい私の心を
 ゆさぶるの。
 青いみ星のその下で
 私の魂と
 椰子の葉ずれが
 悲しい聲を
 あげてゐる。

風味獨得な魚清のなへ類

- 例年の通り始めました
- 鳥なべ 御一人前 三十五錢
 - ちりなべ 三十錢
 - よせなべ 三十錢
 - ねぎまなべ 三十錢
 - かきなべ 三十錢
 - はもなべ 三十錢
 - あんこなべ 三十錢
- 出前も迅速にいたします
 平町三丁目電話六三三番

魚清食堂



開店

皆様！ 新たに時計店が出来ました。御客様の御満足をもつとして御務め致します。何卒幾久しゅう御引立の程御願ひ申し上げます。

◎開店御披露の爲め 十二月十五日まで實用優良品を市價二割引の特別奉仕値段を以て提供致します。

◎修理は弊店の最も得意とする處です、若し御工合の悪い御時計でも御座いましたら精々御遣しを願ひます

確實な品を安く修理は
 丁寧……正確……迅速

白寶堂時計店
 平新川町月見橋際

内科 一般
 醫學博士 難波陸
 電話五〇二番
 平町新川端(釜屋新宅向)

毛糸 特賣デー

十一月廿六日ヨリ 五日間
 十一月三十日マデ

防寒用太毛糸 一オンス 八錢
 スキー御毛糸 一オンス 十三錢

一封度(十六オンス)以上御買上の方に賣出し期間中「最も新しい毛糸編物本」一部進呈

平町田町 ハシモトヤ糸店

保險は人生の鍵

◎山は富士、保險は三井

一、老へ行く先の慰安になさんとする人々は……三井生命へ
 一、將來獨立の生計をなさんとする人々は……三井生命へ
 一、遺族の爲に扶助金を造らんとする人々は……三井生命へ
 一、人生は朝露の如し萬一に備ふる人々は……三井生命へ
 一、貯金よりも最も有利なる方法を求めんとする人々は……三井生命へ
 一、子息を完全に教育せんとする人々は……三井生命へ
 一、今日は人の身明すは我が身と思ふ人々は……三井生命へ
 一、保險加入の有無は自己信用の尺度と思ふ人々は……三井生命へ
 一、三井生命へ
 一、保險は身の爲め國の爲め轉ばぬ先の杖花も實もある三井生命を御奨め致します

三井生命平駐在社員 福島 寛利
 平町紺屋町二
 三井生命代理店主幹 佐藤 永春

セメント 壁用材料
 コールタール
 ペンキ塗料
 板ガラス

磐城セメント株式會社
 代理店 西村屋藥舗
 平町二丁目(電三)

開設はツイか

遣り繰り算段に 頭痛一方ならぬ

無料健康相談所 『今度は大丈夫』...平局長談

平町田町(堀江正直氏所有地)に建設される筈である

教へ子連が

舊師へ謝恩

元石城郡大野小學校校長草野慶甫氏の薫陶を受けたる女子學習院勅任教授鈴木元美

好漢自愛せよとて 中野伍長激賞さる

昨日の縣下稀れに見る 好箇の指導員と

宮尾中佐の講習

平町青年訓練所の査閲は昨日査閲官宮尾中佐に依つて

平町入營兵

卅日出發時刻

平町からの入營兵中卅日に出發する氏名及び平驛出發

△午前八時廿分發(胡摩澤) 仙臺輜重第二大隊齊

萩博馬、上唯政、木村清治、藤田辰治、鯨岡文猪

分裂結合に

江名商工會が

石城郡江名町に於ける民政派の団体たる江名商工會で

ラヂオの 無料診療

仙臺放送局にては 來月七八の兩日マルトモ樓

平南野外演習

卅日 午前八時から駒場配屬將校の指揮で石城郡八幡小路好

警中軍教査閲

縣立 警城中學校では來月十一日 同校附近で伊井若松聯隊留

マクロの 餌は悪い

石城郡江名町仲ノ作遠洋漁船盛厚丸は目下マ

河原技師踏査

河原 農林技師堤本縣農林技師の一行は廿七日來平小林平土

飯野夜警開始

石城 郡飯野消防組並に消防組では本年度冬期の夜警を十二

往來

△福島刑務所典獄坂梨盛太郎氏 廿六日十二時五十分

平町人事

△出主 △福島町二八種松淺治氏四男定治

書店を飾る... 32年の日記...

千種萬様色とりどりの日記が街の書店の店頭を飾り初

思ひ出の寶庫

となる日記である、早くも來年のえとに

陸軍紀念日

乃木將軍の誕生日なんかを添へたに過ぎない

一年間 金百圓

也の傷害保険に入れたておいてくれるつて

藤沼醫院

平町紺屋町 電話五〇七番

青年團員が總出動し

負傷軍人の 稻かりを濟す 家を見舞ひ

感激した父が滿洲の我子に 再び戦線に起ち皇國の爲め 奮闘せよと激勵

石城郡上小川村字植ノ内富谷源助長男汎(三)氏は昨年十二月一日現役兵志願者として第二師團野砲兵第二聯隊第五中隊に入營した。たが今回の滿洲事變に海城守備員として出動中奉天戰鬪後北進し吉林守備に當り本月五日同附近偵察任務の最支那便友隊の襲撃を受け勇敢に應戰中頭部其他に負傷し目下滿鐵病院に收容應急手當を受けつゝあるが郷家の父源助氏は綿織業の傍ら

同家の麥播や稻刈等を全部取片付けたので源助氏は涙を流して感激し滿洲の我子に再び戦線に立ち皇軍の爲め奮闘せよと激勵の言葉を手紙に托して送つたと

義憤の結晶

在滿兵への熱誠

寒い中で働く 兵隊さんにと

山下少年の義捐金

平町第一小學校尋常三年一組の山下徹行(一〇)君は滿洲出征兵が寒さに困つて居るからと自分の貯金二圓一錢に左の如き文面に添へて本日平町役場へ送附方を依頼して来た

フンドシ五十枚

フミ子さんの赤誠

平町番匠町の岡田フミ子さんは在滿兵の爲めにと揮五十枚を製作し本日平町役場へ送つて来た

疑問の三百圓!

果して横領か如何に?

知らぬ存ぜぬの一點張

昨夜來郡山署員が平署の應援を求め拾得物横領犯人被疑者として二三日郡山市より平町長橋町へ轉住して來た岩谷啓次郎(五)を引致取調中であるが是れは本月三日郡山市街道下の米穀商田中佐吉が銀行より三百圓餘の預金を受取つての歸途遺失したのを當時郡山堤下に居住して居た岩谷が拾得したらしいと密告した者が

有り同人は數日前一家を纏めて前記の如く長橋町に移轉した爲め被疑者として取調べる事になつたのであるが取調べに對して同人は知らぬと存せぬの一點張りであると

無理強ひ

居耐まれず 逃走平驛に

石城郡小名濱町下横町飲食店壽比壽屋方の酌婦若松市祝町生れ彦作長女鈴木タツミ(十七)は本年七月より前記飲食店に前借三百五十圓を以て住込んだが最近知れぬ胤を宿し客の相手も出來ぬのを前記店主が無理に客を取らせるので廿六日無断で

大風呂敷を抱へて 深夜を歩く怪漢

駐在所員が格闘の上取押ふ 炭礦専門の窃盜犯

紛失荷物を 橋上で拾ふ

石城郡内郷村字宮地内を昨夜十一時頃大風呂敷を抱へて徘徊する怪漢を密行中の駐在所員が格闘の上取押直に平署へ押送取調ると同人は茨城縣磯原町岸生れ丹野虎吉(三)と云ひ同夜十時頃同村高坂の磐城炭礦坑夫渡邊儀秋方へ忍入り渡邊所

有の金側時計及び衣類等十圓餘を窃取逃走中であつた旨を自白したが同人は好問湯本等の炭礦専門に十數件の窃盜を働いたと云つて居るので目下取調中である

事故を知らぬ振り

横着運轉手告發さる

石城郡川前村立生れ同村字沖流自動車運轉手永山幸一(三)は動手根本彦重と共に廿五日貨物自動車を運轉

し平町より川前へ進行中午前九時頃石城郡上小川村字江田地内日立第一發電所附近縣道に差掛つた際前方よ

明日のラジオ

廿九日

今晚は北東の風 曇り雨模様明日は北東の風小雨

報錄氣天

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
童話劇「青い鳥」東京放送
童話劇協會
後六、三〇 英語講座「中
等科、第六講の三」上井
磯吉
後七、三〇 講演「大平洋
會議の側面觀」齊藤惣一
後八、〇〇 漫談「渡世樂」
立花實
後八、三〇 ハーモニカ合
奏と獨奏 川口ハーモニ
カ合奏團

明日の部

前九、一〇 榮養料理「秋
刀魚のバター焼」榮養研究
所
前九、三〇 子供の時間
「獨唱」小川浩一郎 ピア
ノ伴奏西川治助
前一〇、〇〇 修養講座
歐洲の社會情勢「神野信

て平町へ來る途中荷物が自動車に振り落され紛失したので平署へ届けられた同六時頃長橋町一七草加影治と云ふ豆腐屋さんが尼子橋上で拾得届出た

知合ふルンペン

昨夜平署人事相談所へ願出た二人のルンペンは静岡縣小淵郡加茂井村字長澤生れ竹村金次郎(三)と東京府下大崎町二六八生れ佐藤留吉(三)の兩名でいづれも北海道で勞働して居たが失職郷里へ歸るべく徒歩で來るうち双葉郡木戸村で知合となり揃つて平署に旅費の貸與を願出たものであると

平職業紹介所便り

- 求人部
△商店雜役 廿才以下 住込月七圓位(才穂小路酒や)
- △商店雜役 廿才以下住込月十圓位(東京市酒店)
- △出前持 廿六才高卒(内郷村)
- △採炭夫 廿一才 尋卒(古鍛冶町)
- △雜夫 五十一才 尋卒(鎌田町)

小説



【被轉禁】

渡邊默禪 作
布施平八郎 畫

謎の人 (6)

『知らなかつたら職業怠慢ですわお嬢様が紙にお包になつて、それから帯の間に』
お入れになりましたから必ずお部屋の何處かに仕舞込であるに違ひないと、私は然う睨んで置きました。』
『ちやお頼みする事があるがそれは後のことにして、旦那の容體はどんなだい』
『何んですか、余程お悪い様子ですわ今朝も林先生の外に病院から佐藤先生がお出になつて御診察なさいましたがお重體だから氣をつけなさいとお嬢様に然う被仰つていらしやいました多分今日あたり看護婦を二三人お頼みになるでしようと思ひますそうしなければとても充分の看ごが出来ないと云ふ事です』

『ふむ』
『誰れがそんな指圖をするの、誰か親戚の方が來ていらつしやるの』
『いえ、まだあなたもお見えになりませんお嬢さま……』と云ふよりか木村が出張つてゐるんなら、世話を焼いてるんですよ、まるで鬼の留守に、洗濯といつたやうな形ちでしてね、私な

『あ、野口さんが如何かして』
『今朝小睡うちにお嬢さまの處へ電話が懸つてましたのですがね、陸で聞いた様子ぢや、どつか近所に歸つて來てゐらつしやるらしゆうございますよ』
『へい、いつ歸つて行つた

んかに對して威張ることゝ云つたら、そりや大變ですよ奥様』
『憎らしい奴ね』
『郁子はびりりと肩をうづかせた』
『それから奥様、あの若旦那さまですがね』



ろう』
『そんな筈はないがと云つた様な顔』
『それでお嬢さまがね、お父様のお着しが出る迄待つて下さいとか泣聲で話していらつしやいました』
『然うだろうよ、歸つて行つた處が旦那がひどく怒つてらしく勘當同様になつてゐる體だからね、テヨククラと家に入る譯にはいきやしませんよ』
一通の話を済むと郁子はジツト少時考へて居たが頓てひよいと首を上げて
『お前なんと言つて出て來

たの千代さんの前を』
『横須賀の叔母が大病だといつて來ましたから、一寸隙を戴きたうございます。』
日歸りで見舞つてまいりますからつて、古い端書の裏だけちらりと見せてうまくごまかしちまいましたので、けどお許の出は一寸心

配いたしましたがお暇を戴きまして飛んで参りましたのホ……』
『然う、ちやゆつくりでいなわねえ、ちよいとお使いに行つて貰いたいところがあつた』
『お使い？どちらでございます』
『横濱だよ』
『……』
迷惑さうな様子で黙つて居た。

『少しね、秘密の用なんだからお前でなければ駄目なのよ、行つて頂戴な、手紙の返事を取つて來るだけの事なんだから……』その代りね、報酬は出して上げてよ、ほら、いつか怒しいと云つた、指輪ね、あれをお前に譲る事にするわ。』

『あ、野口さんが如何かして』
『今朝小睡うちにお嬢さまの處へ電話が懸つてましたのですがね、陸で聞いた様子ぢや、どつか近所に歸つて來てゐらつしやるらしゆうございますよ』
『へい、いつ歸つて行つた

簡易食堂の新設

- 各室の改築と
- ▲牛鍋 一枚三十銭
 - ▲御飯 一人前七銭
 - ▲上酒 一本三十銭
- 簡単且經濟的に御食事なさるお方には最も便利で御座います何卒御利用下さい

田町 石川亭
電四三番

木村外科醫院
平町五丁目橋際
電話三〇九

新趣に輝き

實價を誇る

各種運動服 大廉賣

平田町 大運動具店
電話七七番

寒い北海道で出来る靈藥
胃腸病藥の王座を占むる純漢法藥

松前公御典醫之秘法 家傳
靈効散



靈効散

胃腸病で苦しむ方、心臓、腦病、痔疾の方は是非御試して下さい、見本藥は御希望の方に進呈致しますから御遠慮御申出下さい、本藥は有り觸れた胃腸藥の様に一時抑へや習慣性になるものでなく確かに根治の目的を達します、効き目が効能書以上でアイフの三分の一安價で効はアイフ以上値段が安いものですから實際大評判の靈藥です、本藥は責任藥に付き無効の時は返金致します(定價は八日分五十銭です)
平町古鍛冶町(電話四四番)

地方代理店 阿康藥舖

回冬衣暴落品新荷着回

- ◆ 嶄新な柄大衆的なお値段
- ◆ 着尺モスと本場銘仙
- ◆ 御婚禮衣裳七五三御祝着
- ◆ 新柄豊富に取揃へました
- ◆ 新型シヨール入荷

三井吳服店
電話 二八四番



玉屋洋品店
平町田町通電話六五六番

これからの食物は……

鳥小焼
電話二六八番

南町 鳥肉商 鳥菊

看護婦急派の求めに應じます
平町南町 平看護婦會
電話三〇七番